

IMSBase-JRCC

JRCC は、売上を構成する重要な要素である軒数の獲得状況によって市場を把握することを目的としたデータです。

IMSBase-JRCC は、各製薬企業の医療用医薬品市場への浸透度を採用軒数という概念で病院・開業医及び薬局別、さらに経営主体、病床規模別に把握することが可能なデータベースです。

売上データと併用することにより、ターゲット市場の状況をより鮮明に把握することが可能となります。

提供形態	 オンラインデータベース	更新頻度	月次
エリア	都道府県、市区郡	データ種別	 売上軒数

活用事例

ターゲット市場のポテンシャルや新製品の浸透状況・競合品の立ち上げ状況を把握することが可能です。売上系のデータと組み合わせご活用頂くことにより、より強力にマーケティング戦略の策定・評価をサポートいたします。

- 自社及び競合の製品別、薬効別の採用軒数
- 自社及び競合製品の浸透率別の採用軒数
- 自社及び競合製品の納入・返品数の軒数
- 自社及び他社製品の重複状況別の採用軒数